

国会での改憲論議の先延ばしは与野党の政治責任放棄では!?

占領軍の銃剣下で突きつけられた 現行「日本国憲法」

現行「日本国憲法」は、第二次大戦の戦勝国が敗戦国である日本を占領、管理するために、国際法に違反して占領軍の手で作られたものです。その目的は我が国が二度と敵対せぬよう、弱体化するための占領基本法、つまり「詫び証文」に過ぎません。

この現行憲法が、今も我が国の独立主権国としてのありようを阻害し、国民精神を混乱させる元

凶となっています。

我が国固有の領土が中・露・韓の軍事力や圧力に席卷されているのも、自ら立つ気概を喪失させた現行憲法が主な原因です。

私たちは、このような占領政策の残滓である現行「日本国憲法」を一日も早く失効させ、我が国の歴史・文化・伝統にもとづく、日本人のための正統な憲法を制定しなければなりません。

偽善的平和主義

国防軽視

- 国防への極端なアレルギー
- 自衛官による機密漏洩
- サイバー攻撃やスパイ工作への無関心
- 国連や日米安保への安易な依存
- 正当な集団的自衛権を認めない臆病さ

現存する危機への不感症

- 奪われた奪われつつある領土への無関心
- 中朝露の軍事・核恫喝に對し無気力
- 過激派、朝鮮総連に破防法を適用せず
- 拉致問題解決に対する優柔不断な姿勢

他国からの侮り

- 他国から押しつけられた史観を推し載いで、南京事件・慰安婦問題などの虚偽にも堂々と反論せず
- 領土・領海・海洋資源を日常的に蹂躪される

前文・第9条 戦力不保持 交戦権否認

- ★ 海洋上のトラブル多発
- ★ わが国漁船への銃撃、拿捕
- ★ 漁場乱獲問題、捕鯨問題

- ★ 反日勢力の跳梁跋扈
- 北朝鮮による邦人拉致の発生
- 外国で反日をたぎつける并護土やマスコミ

現行 日本国憲法の2大病理

徹底した政教分離

- 親の子殺し、子の親殺し
- 援助交際
- 賭博、薬物依存
- 給食代払わぬ親

- 育たない情操、愛国心、道徳心
- 誤った「政教分離」訴訟の濫発
- 英霊や戦没者慰霊、遺骨収集への冷淡さ
- 伝統的社會通念の崩壊
- 皇室に関する教育が無視されている

経済第一 過度の個人主義

- 不法外国人増加による治安悪化
- 工セ入権屋の跋扈
- 崩壊した学校教育
- 日教組による永年の反日教育横行
- 続いた国旗・国歌なき入学・卒業式
- 自虐史観の下で広島、南京に偏る修学旅行
- 教師の尊厳なく、学級崩壊

経済至上主義に偏る世相

- 蔓延する利己主義、損得勘定の価値観の横行
- 外国人不法就労の増加
- 非正規雇用者激増が招く経済格差に伴い、若い世代の結婚忌避、人口減少

教条的な基本的人権・国民主権主義

新風は、憲法や社会の在り方の根本的な見直しを考える政党です

維新政党 新風本部

ホームページ <http://shimpu.jpn.org/>
Eメール otayori@shimpu.jpn.org

広報ビラ75号

〒604-0934 京都市中京区麩屋町通二条下る 第2ふじビル4階 TEL(075)708-3700 FAX(075)708-3800